

旅のシーンを活用し健康増進・維持・回復・疾病予防を！ 京丹後市における企業向け健康保養型観光の可能性を探る

～旅先で健康について楽しく学ぶ次世代ヘルスケア産業としてのヘルスツーリズムのポテンシャル～

「企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できるとの認識に立って、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実行する」とする健康経営の新たな経営手法。最近では社会の意識の高まりとともに、益々注目を浴びようになってきました。今回は、産業界としてのその期待と取組みについてNPO法人 日本ヘルスツーリズム振興機構の西崎事務局長及び㈱日本ウエルネスツーリズム研究所の木下社長からお話いただきます。また、厚生労働省の「宿泊型新保健指導プログラム」や健康経営優良法人の適合例に採用されるなど新しい健康経営の課題解決手段となる「ヘルスツーリズム」の最新動向と意義について解説をしていただきます。

参加費 **無料**

2022年8月4日(木) 定員30名

募集締切

受付開始 12:45～

セミナー 13:00～16:00

8月1日(月)

主催 京丹後市観光公社

場所 丹後地域地場産業振興センター（アミティ丹後）2階 視聴覚研修室

共催 NPO法人日本ヘルスツーリズム振興機構

後援 京丹後市

13:00～14:00

ヘルスケアビジネス最前線 次世代ヘルスケア産業としてのヘルスツーリズム

講師：NPO法人 日本ヘルスツーリズム振興機構 事務局長 西崎 徹



■健康と観光を融合させたヘルスツーリズム（健康増進型旅行）を活用した持続可能なまちづくりの検討、事業推進主体（まちづくり会社やDMO等）における戦略策定とビジネス開発を専門とする。JTBにて医療機関を中心とした法人営業を約20年経験したのち、新規事業開発に従事。医療機関向けの人材定着支援事業の立ち上げや医療ツーリズム事業などに関与。その後、JTB総合研究所の主任研究員としてヘルスツーリズムを活用した地域活性のコンサルティングに従事したのち独立。ツーリズムとヘルスケア双方の知見を活かしNPO法人で地域へのアドバイザー業務を担っている。

14:00～15:00

企業の健康経営推進と地域の観光活性及び 健康増進を実現させるためのホワイト500認定 企業のヘルスツーリズムプログラムへの取組

講師：㈱日本ウエルネスツーリズム研究所 代表取締役 木下 藤寿



■地域資源を活用したヘルスツーリズムのプログラム開発、人材育成、商品開発、講座に長年携わる。日本のヘルスツーリズムの先進モデルを開発。グループや企業の健康ウォーク引率の実績多数。経済産業省ヘルスツーリズム認証品質評価策定委員。熊野古道のヘルスツーリズムをはじめ、全国各地のヘルスツーリズムプログラム開発や人材育成、韓国でのヘルスツーリズムコンサルティングを数多く実施。最近では健康経営プログラムの開発と監修を行っている。気功療法の講座開催と指導についてはドイツ・ミュンヘン大学の公認指導者に認定。毎年大学等での公開講座を実施。

15:10～16:00

京丹後市の健康保養型観光の可能性（ポテンシャル）について

ディスカッション



お問合せ
及び
お申込み

京丹後市観光公社 担当：楠山 純秀

〒629-3101 京都府京丹後市網野町網野367 アミティ丹後1F

TEL：0772-72-6070

Mail：s-kusuyama@kyotango.gr.jp